

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
音楽Ⅰa	基礎	1	前期	選択必修科目
音楽Ⅰb	基礎	1	後期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	生涯に渡り音楽を愛好し、生活に活用できるような基盤を作る。歌唱においてはそれぞれの持つ声の特性を引き出し自分らしく歌えるように、器楽ではギターやキーボードを使い簡単な弾き語りを学ぶことで、趣味を広げるだけでなく福祉などの職場で技術を生かすことができる基礎を身につけることを目指す。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	実技	授業態度	40%
	思考 判断 表現	実技	授業態度	30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	実技	授業態度	30%
備考	前期、後期合わせて1,000円程度の教材費が必要です。教科書に掲載されていない楽譜や鑑賞教材資料等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
音楽Ⅱa	標準	1	前期	選択科目
音楽Ⅱb	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	音楽Ⅰを修得していること。			
学習内容	音楽Ⅰの内容を踏まえ、より発展的な内容を学ぶ。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	実技	授業態度	40%
	思考 判断 表現	実技	授業態度	30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	実技	授業態度	30%
備考	前期、後期合わせて1,000円程度の教材費が必要です。教科書に掲載されていない楽譜や鑑賞教材資料等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
美術Ⅰa	基礎	1	前期	選択必修科目
美術Ⅰb	基礎	1	後期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	前期は絵画を、後期はデザインを中心に、作品制作や鑑賞を行う。作品制作を通じて、基本的な描画技術を身につけ、想像力・創造力の向上を目指す。また、鑑賞を通じて、美術作品の良さや美しさを発見し、情操や感性の伸長を目指す。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	実技点 授業態度など		30%
	思考 判断 表現	実技点 授業態度など		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	実技点 出席点 授業態度など		40%
備考	前期1000円、後期1000円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な画材や道具を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
美術Ⅱa	標準	1	前期	選択科目
美術Ⅱb	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	○ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	美術Ⅰを修得していること。			
学習内容	美術Ⅰの内容を踏まえ、より発展的な内容を学ぶ。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	実技 授業態度		30%
	思考 判断 表現	実技 授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	実技 授業態度		40%
備考	前期500円、後期500円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な画材や道具を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
書道Ⅰa	基礎	1	前期	選択必履修科目
書道Ⅰb	基礎	1	後期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	前期:楷書の学習(3作品)、篆刻の学習 後期:行書の学習、仮名の学習、年賀状作成、漢字仮名交じりの書の学習 *前期、後期共に実技と知識面の学習を行います。知識面については、単元の書道理論テストを実施する。			
評価		評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	実技・書道史テスト		40%
	思考判断表現	実技		30%
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度		30%
備考	前期2500円、後期1500円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な道具や半紙、墨等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
書道Ⅱa	標準	1	前期	選択科目
書道Ⅱb	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	書道Ⅰを修得していること。			
学習内容	前期:篆書の学習、隸書の学習、草書の学習、表札制作、篆刻の学習 後期:漢字仮名交じりの書の学習、仮名の学習、年賀状作成、漢字条幅作品制作、鑑賞の授業 *前期、後期共に実技と知識面の学習を行う。知識面については、単元の書道理論テストを実施する。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	実技・書道史テスト		40%
	思考判断表現	実技		30%
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度		30%
備考	前期1500円、後期1500円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な道具や半紙、墨等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
書道Ⅲa	発展	1	前期	選択科目
書道Ⅲb	発展	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	△ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	書道Ⅱを修得していること。			
学習内容	前期:草書の学習(臨書・創作)、写経、仮名の学習(うちわ作品) 後期:漢字仮名交じりの書の学習(パネル作品・表具)、商業書道(看板文字)、鑑賞の授業 *前期、後期共に実技と知識面の学習を行う。知識面については、単元の書道理論テストを実施する。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	実技・書道史テスト		40%
	思考判断表現	実技		30%
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度		30%
備考	前期1500円、後期1500円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な道具や半紙、墨等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
生活の中の書a	基礎	1	前期	選択科目
生活の中の書b	基礎	1	後期	
対象	○ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	年間を通して、書写検定試験3級合格相当の実技・理論の学習をしていきます。 前期:硬筆の学習(楷書・行書・平仮名等)、実用的な書の学習(金封の書き方) 後期:毛筆の学習(楷書・行書・連綿)、実用的な書(手紙・はがき・絵手紙・履歴書)			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	実技・書道史テスト		40%
	思考判断表現	実技		30%
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度		30%
備考	前期1000円、後期1000円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な道具や用紙等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
生活の中の書a	発展	1	前期	選択科目
生活の中の書b	発展	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	△ 大学入試に対応	
受講条件	生活の中の書(標準)を修得していることが望ましい。			
学習内容	年間を通して、書写検定試験2級合格相当の実技・理論の学習をしていきます。 前期:硬筆の学習(楷書・行書・平仮名・連綿等)、実用的な書の学習(履歴書等) 後期:毛筆の学習(楷書・行書・草書・平仮名・連綿等)、実用的な書(はがき・手紙等)			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	実技・書道史テスト		40%
	思考 判断 表現	実技		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	授業態度		30%
備考	前期1000円、後期1000円程度の教材費が必要です。作品制作に必要な道具や用紙等を購入します。			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
対象	新入生向け(高1相当)	在校生向け(高2相当)	卒業予定生向け(高3相当)	
	教養・基礎学力養成	専門学校に対応	大学入試に対応	
受講条件				
学習内容				
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能			
	思考 判断 表現			
	主体的に 学習に取り 組む態度			
備考				